資料７

大阪広域水道企業団

自動検針システムの更新工事に係るご説明

令和６年９月13日（金）

１．はじめに

大阪広域水道企業団

受水事業者様にご利用いただいている水道メータのデータ検針装置（以下、「自動検針システム」という）の更新作業を2023年10月から2026年２月にかけて、順次実施しています。

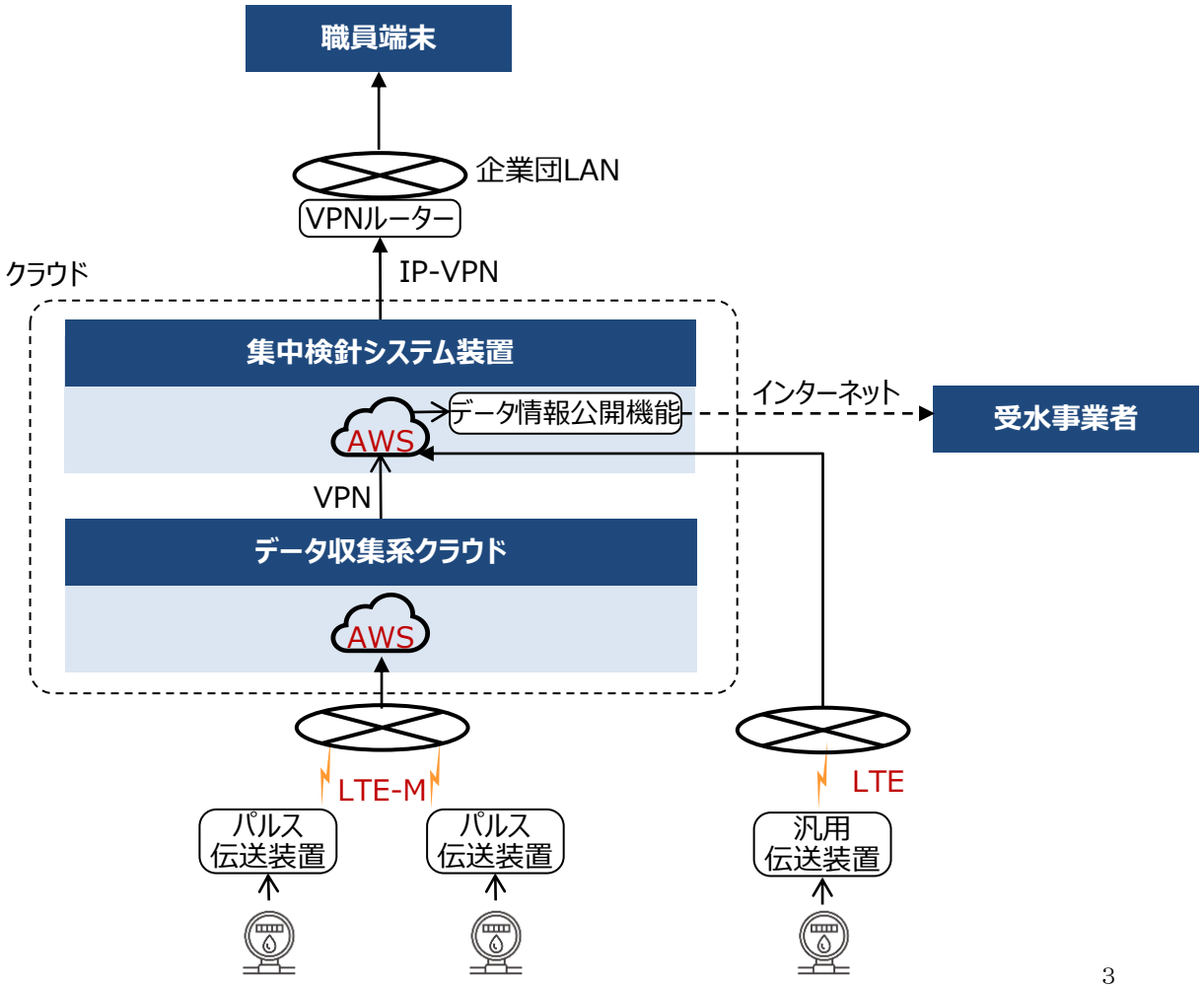
本内容は、新システムの概要、新旧システムの比較、システム仕様の変更についてのご説明となります。

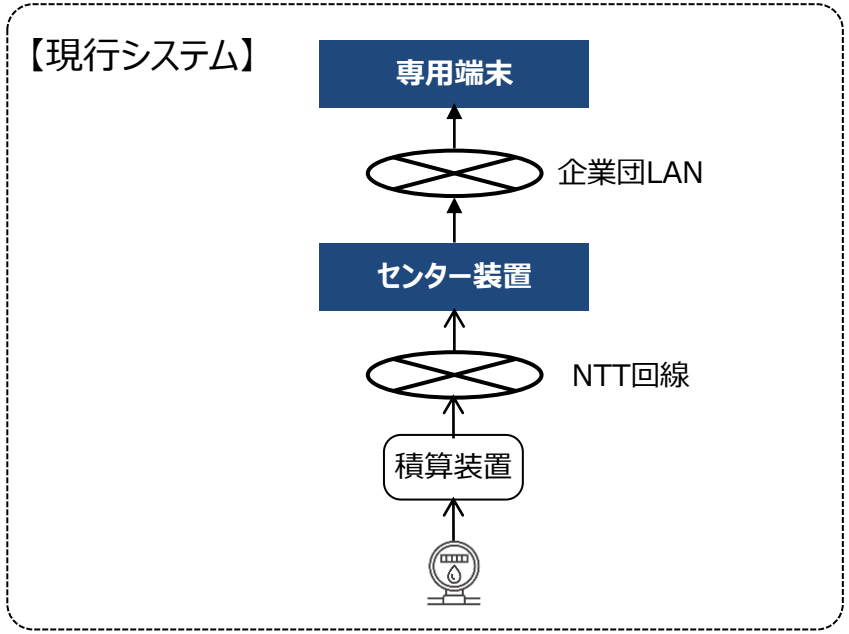
引き続き、安全かつ着実に移行作業を進めてまいりますので、受水事業者様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

2．新システムの概要

大阪広域水道企業団

新自動検針システムは、クラウド上に構築し、通信手段をNTT回線（アナログ回線の廃止）から携帯電話回線に切り替えます。
また、新システムの大きな特徴は、受水事業者様の専用ページを設け、インターネット上で使用水量等を確認することができます。





AWS（Amazon Web Services）…クラウドサービス

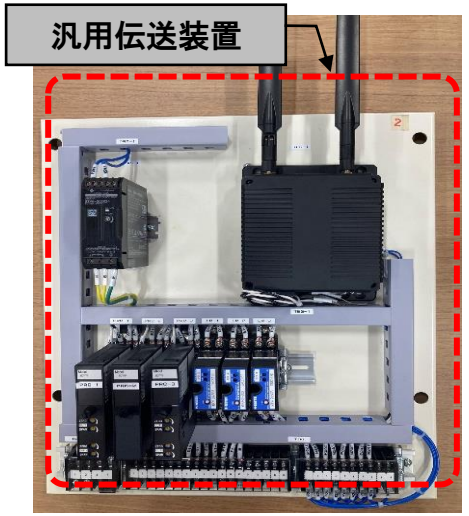
IP-VPN…インターネットを経由しないプライベートネットワーク

LTE…携帯電話における通信規格（４G）

LTE-M…携帯電話における通信規格（４G･省電力）

3. 新旧システム比較(工業用水)

大阪広域水道企業団

	現行システム	新システム	
Webブラウザ閲覧	－	○	
データの転送方式	NTT電話回線	LTE－M回線（省電力）	LTE回線
超過水量計算	30分単位	60分単位	
データ送信頻度	1回/月	1回/日 〔積算は、クラウドサーバー（集中検針システム）で実施〕	
現場表示	積算・瞬時・超過流量	積算、瞬時※	なし
外観			

※意見照会（R5.12.1）により、瞬時流量をご希望された受水事業所様が対象です。

4. 情報公開サービス　画面イメージ

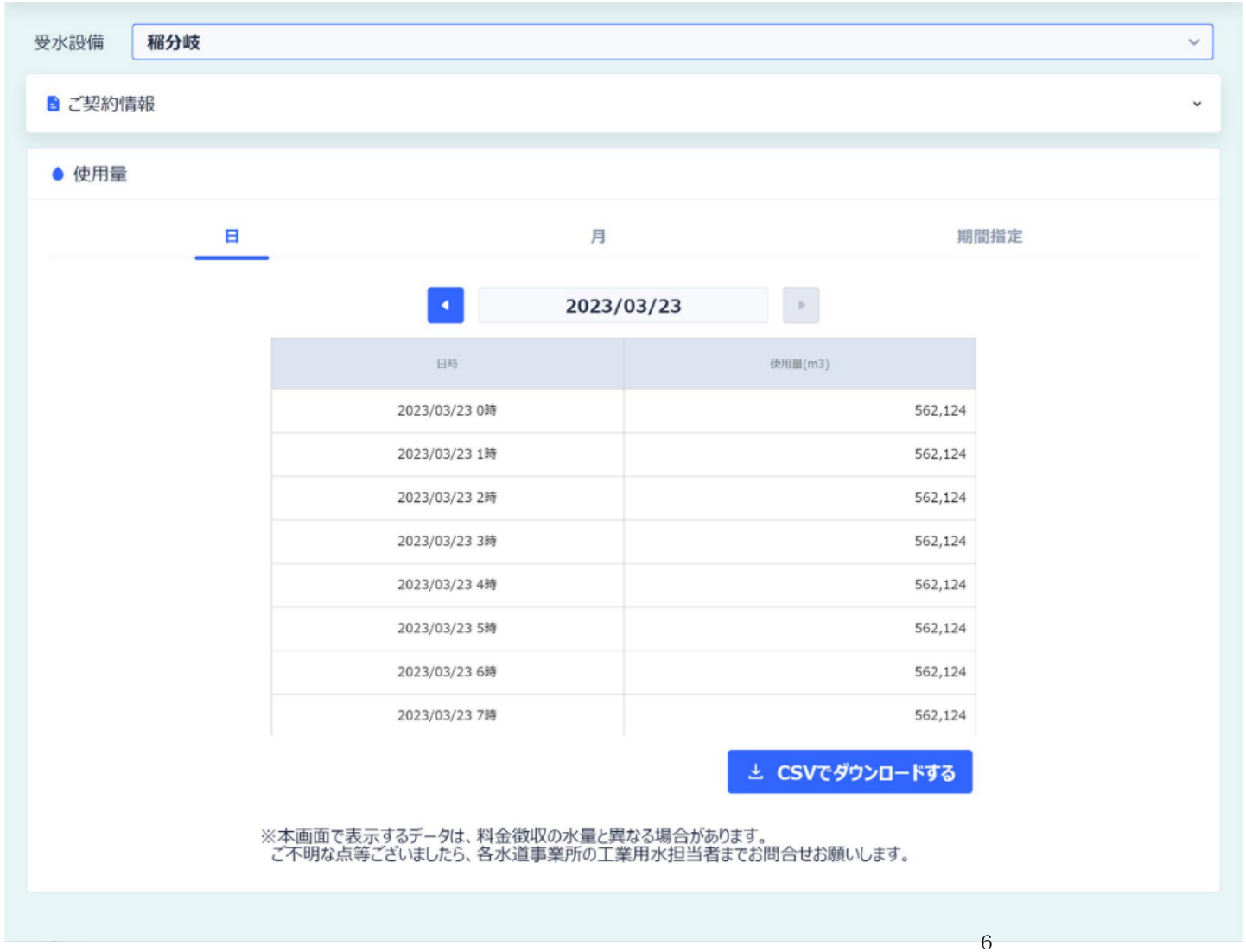
大阪広域水道企業団

【ログイン画面】 各受水事業者様毎の専用ページにログインし、データを閲覧することができます。
（※ログインID及びパスワードは、更新作業の前に別途お知らせいたします）

4. 情報公開サービス　画面イメージ

大阪広域水道企業団

【使用量確認画面】 前日までの1時間使用量(＊)を過去3か月分を任意に確認いただけます。



【システム仕様の変更】

現在は、1時間あたりの流量表示のみですが、超過流量表示も可能なようにシステム仕様を変更します。

変更の予定時期：令和７年３月頃

移行作業について

大阪広域水道企業団

全受水事業所様（416箇所）を対象に以下の期間により、伝送装置の更新作業を実施させていただきます。
作業が近づきましたら、受注者から受水事業所のご担当者様に作業日程等のご連絡を行いますので、ご協力よろしくお願いいたします。

期　間　：2023年10月～2026年2月（約３年）
場　所　：受水事業所様　敷地内　量水器盤
内　容　：量水器盤内の伝送装置の更新を行います。
作業時間：120分程度
その他　：作業に伴う断水等はありません。

【本作業に関するお問い合せ先（受注者）】
株式会社　日立製作所　関西支社
益池孝治　080-2295-3892
田中章利　080-2175-2076

【その他に関するお問い合わせ（発注者）】
大阪広域水道企業団　　各自動検針システム更新担当者
北部水道事業所送水課　　06-6875-2101
東部水道事業所送水課　　06-6725-0081
南部水道事業所送水課　　0725-57-2153

大阪広域水道企業団